

# 絵本について

平成 27 年 10 月 2GL「子どもの発達と保育」利根実図書館

## ○絵本の魅力とは・・・



すぐれた絵本には、人間が人間であるために、いちばん大事な情緒と、想像力と知恵が、いちばん単純な、いちばんわかりやすい、いちばん使いやすい形でこめられている。

渡辺 茂男

- ふれあいの手段
- 言葉の発達につながる
- 絵を楽しむ
- 知識の拡大
- 自立をうながす
- 心の解放
- 子どもの心の成長が見える
- 子育てのあり方、ヒントが学べるなど・・・



日本では2000年の「子ども読書年」を機にブックスタートが始まるなど、絵本をはじめとするさまざまな読書活動が全国で取り組まれるようになりました。

## ○ブックスタートとは・・・

- ・1992年に英国バーミンガムで始まった取り組み。赤ちゃんに絵本を開く楽しいひとときを分かち合うきっかけとして、絵本をプレゼントする活動。日本では2000年に導入された。
- ・1992年当初から対象家庭をバーミンガム大学が追跡調査し、継続した研究が行われている。

〈研究成果〉

就学時までの追跡調査の結果では、本の時間を習慣として持つことが、子どもの言語面、計数面双方の思考能力の発達に大きな影響を与えていることが報告された。

## ○読み聞かせのコツ 〈集団での読み聞かせ〉

- ①絵本はある程度大きく、絵がはっきりしているものを選ぶ
- ②本はしっかり開けるように、開きぐせをつけておく
- ③事前に良く下読みし、いちばん後の子どもにも聞こえるように読む
- ④全員から絵本が見やすいように扇状に座らせる
- ⑤表現がオーバーになりすぎないように注意しながら読む

参考資料

心に緑の種をまく／渡辺茂男／岩波書店  
えほんのせかい こどものせかい／松岡 享子／日本児童文化出版部  
保育のなかの絵本／正置友子／かもがわ出版  
NPO ブックスタート HP ほか